



梅田中だより

<第23号>

1月

新春の「書き初め大会」を実施しました。

1月11日（火）、3学期の始業式を終えた後、体育館に全校の子供たちが集まって、書き初め大会を実施しました。書き初めのお題については、新年を迎え、新たな気持ちで目標に向かう1年生が「新たな決意」、今後、梅田中の中心としての活躍が期待される2年生は「燃ゆる思い」、そして、3月には学び舎である梅田中を卒業していく3年生には「旅立ちの時」です。このところ物事に集中し、一心に打ち込む姿が多く見られる梅田中の子供たちですが、いつもにも増して集中力を発揮し、よい緊張感が張り詰める雰囲気の中で、それぞれの子供たちが、お題の意味をよく考えながら、真剣に一字一字に想いを込めて書き上げていました。



皆、集中して取り組んでいます



集中して書に向かいます



最後の一字まで気を抜かず書き上げます



納得のいく作品ができました



密を避け、間隔をしっかり保って実施しました 上手に書けました



◎今回の書き初め大会では各学年から1名が校長賞に選ばれました。選ばれた皆さん、おめでとうございます。

校内の廊下は情報にあふれています。

先日、2階のA棟からB棟へ廊下を歩いていると、これまでは見かけなかった謎のピクトグラムが壁に貼ってあるのを発見しました。これらのピクトグラムは、美術科の時間に2年生が作成していたものだったと思い、2年生に確かめてみました。すると、わかりやすく仕上げられたものは実際に使ってみようということになったのだそうです。

貼られているピクトグラムの意味は、確かに一目瞭然（すぐにわかる）です。昨年、オリンピック



「手を洗おう」



「さわがない」



「衝突注意」



「走らない」

クの開会式で、オリンピックの競技をピクトグラムで表したものを、実際に人が実演するというパフォーマンスがあったのを記憶している人も多いかと思います。どれも貼ってある場所にぴったりなピクトグラムばかりです。

柔軟に新しいものを考える発想力は、とても大切です。今後、さらにさまざまな思考を自由に表現して、多くの人と共有する世界になってほしいなど廊下でさまざまなピクトグラムを見ながら強く思いました。

「桐生市いじめ防止子ども会議」を 今年度もオンラインで実施しました。

1月21日（金）、桐生市いじめ防止子ども会議を開催しました。昨年と同様に、今年度もコロナウィルス感染症の影響により、2年続けてのオンラインによるリモート会議となりました。昨年は、学区内の小学校（梅田南小学校）と広沢中学校、広沢小学校の代表の子ども達、計4校で実施をしましたが、今年度は清流中、境野中、桜木中、黒保根中、そして桐生大学附属中と梅田中をオンラインでつなぎ、リモート会議を実施しました。

会議には梅田中学校からは、生徒会長をはじめとする本部役員の5人の子どもたちとPTA本部役員の保護者が参加をしました。

会議では、今年度のいじめ防止活動についての取組の様子とその成果、そして、ネットいじめを防止するためにはどうしたらよいかを活発に議論しました。

梅田中学校では、生徒会長から、これまで生徒会を中心として取り組んできた「全校での縦割りレクリエーション活動」「生徒会放送局」を紹介しました。

さらに副会長からは、各学校の取組で素晴らしいと思う活動をあげ、さらに、ネットを使ってコミュニケーションをする際に気をつけることとして、「相手の立場になってから、よく考えて発言、発信する」「プライバシーを守る」「出会いを探さない」を挙げ、さらに、これからの提言につながる「お互いの学校がどのように活動すれば、今後、いじめ防止に役立つのか」をまとめて発表してくれました。

最後は、保護者代表であるPTA本部役員から、「今日の話し合いを聞いていて、とても頼もしく思いました。今後、みんなで協力して、いじめのない学校づくりを行っていきましょう。そのために、PTAも応援しています」とコメントをいただきました。

今回、参加した生徒会本部役員の5人の子供たちには、この会議での話し合いの内容を全校に広げ、あらためて優しい気持ちで生活できる学校づくりに生かしてほしいと思います。また、今回、いじめ防止子ども会議に参加した各学校の皆さんは、たいへんお疲れ様でした。各学校で、お互いにいじめのない学校づくりに励みましょう。



オンラインによるリモート会議を行いました



パソコン上で意見交換を行います



自校の取組をパネルを使って説明します



今回の会議に参加してくれた皆さんです

文芸部員が階段アートを作成しました。

文芸部員の子供たちが階段アートの製作に協力してくれました。展示した場所は、B棟の2階から3階へ向かう階段部分です。文芸部の子供たちには、階段アートを見た瞬間に、学校で生活する誰もの気持ちが明るくなれるよう工夫してほしいとミッションを出しました。できあがった作品を前に、記念写真を撮りましたが、作った本人達もその出来映えにとっても満足そうです。

何か用事があって、来校した際は、A棟からB棟に向かう通路に目を留めていただければ、作品を目にすることができますので、ぜひ、ご覧になっていただければと思います。

とても上手に仕上がりました



梅田中学校 学校通信 「梅田中だより」 <文責 阿部 誠二>

TEL 32-1018, FAX 32-1039

URL <http://www.kiryu-umeda-j.ed.jp/>

上のQRコード又はURLから梅田中学校のWebページをご覧ください。

※ ホームページの更新を随時しております。写真もカラーで掲載しておりますのでご覧ください。